

平成 25 年度補正ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金

「里山資源（未利用広葉樹、竹等）の地域内高付加価値循環モデルの構築」 成果報告および現地見学会（案）

中津市では、ノリ養殖に続く新たな養殖業として、平成 24 年度から大分県漁業協同組合中津支店が主体となって、中津干潟での牡蠣養殖に取り組まれています。さらに、市全体の地域振興の観点から、中津市域を縦貫する山国川流域の里山との協働を目的に、牡蠣養殖に必要な杭材を里山資源から利用する取り組みが標記事業として進められています。

今回、平成 26 年度から今年 8 月にわたり実施された本事業が終了したところです。つきましては、今回の調査事業で得られた成果報告を行うとともに、海側と山側の関係者らによる意見交換により、地域振興の一助となる機会を設けることとしたいと思っております。皆様ふるってご参加頂きますよう、宜しくお願いします。

主催：九州大学大学院農学研究院 木質材料工学研究室、大分県漁業協同組合中津市店、（有）新貝商店、日本木材学会九州支部、日本木材加工技術協会九州支部

後援：中津市

開催日時：平成 27 年 10 月 29 日（木）14:00～17:00

開催場所：大分県漁業協同組合中津支店（中津市小祝漁港）

- | | | |
|-------------|---------------------------|---|
| 14:00～14:10 | 開会の挨拶 | 本田 哲也
大分県漁業協同組合中津支店 支店長 |
| 14:10～14:40 | 事業の紹介、成果報告 | 野田 龍
九州大学大学院農学研究院 学術研究員
藤本 登留
九州大学大学院農学研究院 准教授 |
| | 休憩・移動（徒歩での移動） | |
| 15:00～16:30 | 現地見学会 | |
| 16:30～16:55 | 意見交換
(海側からの視点、山側からの視点) | |
| 16:55～17:00 | 閉会の挨拶 | 新貝 敏憲
(有)新貝商店 代表取締役 |

※干潮時の海に入りますので、長靴を持参ください。

<お問い合わせ・参加申込先>

九州大学大学院 木質材料工学研究室 (092) 642-2986

野田 龍 noda.ryu.008@m.kyushu-u.ac.jp